

COLLABORATION SEMINER [sun]  
2022.2.20

講師  
木村 英隆 先生



開催時間  
10:00 - 12:30

コラボセミナー

# 再生療法の 最前線を語る

LASER AND EMDOGAIN

講師  
船越 栄次 先生



詳細は裏面へ

講師  
山下 素史 先生



定員 300名

受講料 無料

主催 株式会社 **ヨシダ**

協賛 **straumann**  
ストローマン・ジャパン株式会社

お申込み

ヨシダのホームページもしくは右記のQRコードよりお申込みください。

ヨシダ



<https://www.yoshida-dental.co.jp>



お申込みから受講までの流れ

本セミナーはオンラインセミナー配信サービス「Zoom」を使って行います。



ヨシダホームページより  
お申込み  
※G-PLUSへの会員登録が必要です。



ご登録のアドレスへ  
セミナー閲覧用URLが  
届きます



開催日時になったら  
PCや携帯からセミナー  
閲覧用URLにアクセス

※当セミナーを受講するには、Zoomアプリが必要です。

(PC: ミーティング用Zoomクライアント、モバイル: ZOOM Cloud Meetings)

※受講の際はスピーカーではなく、ヘッドセットやイヤホンのご使用をお勧めします。

※通信不具合によりご参加・ご視聴いただけない場合の保証はできかねますので、予めご了承ください。

ご提供いただいた個人情報につきましては、弊社事業に関する情報、製品に関する情報の提供等、弊社インターネットホームページに掲載した個人情報保護方針「利用目的」の範囲内で利用させていただきます。

Zoom アプリのダウンロードはこちら ▶  
<https://zoom.us/download>



セミナー内容について  
お問い合わせ



株式会社 **ヨシダ**  
器材部 (担当: 村岡)

TEL.03-3845-2931 (平日 10:00-17:30)

G-PLUS会員登録や  
セミナー受講方法の  
お問い合わせ

[g-plus@yoshida-dental.co.jp](mailto:g-plus@yoshida-dental.co.jp)

# 再生療法の最前線を語る

2022.2.20 [ SUNS ] 開催

LASER AND EMDOGAIN

## エムドゲイン®やCO2レーザーを用いた歯周組織や歯槽骨の再生療法



Dr. Eiji Funakoshi

講師 船越 栄次 先生

Tufts 大学院修了 / Indiana 大学院修了 同大学歯学部 准教授  
九州歯科大学臨床教授  
日本歯周病学会 元常任理事・理事 現専門医・指導医  
日本臨床歯周病学会 元理事長、現顧問、専門医・指導医  
ITI Board Member, 前ITI section Japan Chairman

これまでに様々な歯周組織再生療法が開発されてきたが、10年以上経過するとその治療法も過去のものとなり、現在では使用されていない製品や治療法も数多く存在する。しかしながらエムドゲイン®は既に発売から25年経過しているにも関わらず、いまだに世界中で歯周組織再生療法のゴールドスタンダードとして認知されている。またGBRにおいても多くの臨床医が応用しているのも事実である。今回はさらにCO2レーザーを用いた Low-reactive Level Laser Therapy (LLLT) としても知られる Photobiomodulation therapy の応用についても併せて考察してみたい。

## Emdogain®を応用した根面被覆術

講師 木村 英隆 先生

九州大学歯学部 卒業  
九州大学歯学部 臨床教授  
船越歯周病学研究会インストラクター  
日本歯周病学会 理事・歯周病専門医・指導医  
日本臨床歯周病学会 副理事長・指導医・歯周インプラント指導医  
ITI Fellow

1997年にHammarström, HeijlらがEmdogain®を応用した再生療法を発表し、我々歯周病専門医にとって革命的な再生療法の幕開けとなった。20年以上にわたり世界中で使用され、未だに研究が行われている生物製剤はEmdogain®のみである。Emdogain®を用いた臨床応用は、骨縁下欠損、根分岐部病変そして根面被覆と多岐にわたり多数報告され、多くの臨床医がEmdogain®の効果を確信している。当医院においても1999年の開業以来23年間、天然歯の再生療法はEmdogain®を第一選択とし良好な結果を得ている。

歯根露出に対しては、有茎歯肉弁移動術あるいは遊離軟組織移植術で根面被覆は達成できるが歯周組織再生は示されていない。そこでEmdogain®を応用することで、被覆した歯根面には新生骨および新生セメント質を呈した歯周組織再生が確認されることは、根面被覆術においてもより良い結果をもたらすこととなる。

そこで今回、根面被覆術の基本的術式を整理し、Emdogain®を応用することで如何にして予知性の高い治療結果を遂行するかを検討したい。



Dr. Hidetaka Kimura

## これからの新しい再生アプローチ(非外科&外科)

講師 山下 素史 先生

九州大学歯学部 卒業  
テキサス大学サンアントニオ校歯周病科  
船越歯周病学研究会インストラクター  
日本歯周病学会 歯周病専門医 / 日本口腔インプラント学会 会員  
日本臨床歯周病学会 会員 / アメリカ歯周病学会 会員

近年、エムドゲイン®(EMD)によるフラップレス非外科療法が注目されている。私はこのフラップレスアプローチにさらに半導体レーザーを併用することで、レーザーキュレタージュによる内縁上皮除去およびPBM (Photobiomodulation) による再生・治癒促進の可能性を試みてきた。また、EMDと次世代型骨補填剤であるHAp/Colさらに半導体レーザーを併用することで、骨再生のスピードが早まり、自家骨に類似した骨質が得られることを実感している。この非外科、外科、両方においてデジタルマイクロビジョンを用いることで、ストレスのない精密な手技を行うことが可能となり、これからの再生療法を行う上でのスタンダードになると確信している。



Dr. Motofumi Yamashita